

## みんなでつくりあげた夏



## 広がった輪に感謝!

### 第10回 地域ふれあい祭り inワークスひるせん

**「働く」という「喜び」**

「ワークスひるせん」は現在就労継続A型(10名)、就労継続B型(24名)の方たちが、そば、うどんなどの製造を行う「製麺屋三座」、給食を作る弁当班、ペットフードの袋詰めなどを行う室内班に分かれ、それぞれの目指す自立に向けて作業を行っています。

平成21年に新製麺工場を建築、現在、製麺作業は就労継続A型事業として運営を行っています。利用者の方たちが地域で自立生活を送るためには「働く」ことを核に、より高い工賃を支給できるように一般市場へ参入できる商品づくりをという考えから、蒜山の名物でもある蕎麦を中心として商品開発を行い、蒜山高原サービスイリアなどの土産物中心に販売を行っています。

また、就労継続B型事業においても「買っていただく方に喜ばれる良い商品をつくる」ことに利用者の方たちが誇りと喜びをもてるようにということを大切にしながら、作業に取り組んでいます。現在主に製造しているペットフードの製品は、全国のホームセンターやコンビニで扱われるものもあり、実際に販売されている様子を見て誇らしげに報告をされる利用者の方もいらっしゃいます。

経済的自立の課題に取り組むことで、利用者の方たちの選択肢が広がることを目指してこれからも努力していきたいと思えます。

ワークスひるせん 管理者 吉岡 博子

## 法人職員研修

### 「今日から使える!」 アンガーマネジメントと叱り方?

福祉は人相手の仕事です。福祉の現場では、自分の意に反して相手から何度も同じことを聞かれたり、同じことを繰り返されたりする場面があり、支援者はどうしてもイライラしてしまうことがあります。特に支援者が一人の場面でそのようなことが重なること、知らず知らずのうちに「声が大きくなる」「言葉がきつくなる」「行動が荒っぽくなる」などの行動を取ってしまう。そのような行動は利用者を傷つけることですが、一方で職員自身もいけないことをしてしまったり、自分もダメージが深く傷つきます。それは福祉の仕事をする気力さえ奪ってしまうことに繋がります。そのため法人では、職員が気持ちのコントロール方法を学ぶために、6月29日(土)、怒りの取り扱いアドバイザーである稲田尚久先生を講師にお招きして「アンガーマネジメント研修」を開催しました。

「アンガーマネジメント」と聞くと、「怒らなくなるための方法を身に付ける」と思われがちですが、研修では怒ることは悪くない「怒りの感情と上手に付き合う方法等を、ワークや意見交換をしながら学ぶことができました。先生自身の例も交えておもしろおかしくお話いただき、気が付けばあっという間の2時間半でした。

私たちは人それぞれの「べき(価値観)のギャップから怒りの感情が湧いてきます。仕事の場面でも



「こうなってほしい」という熱い思いから価値観の違いが生まれ、やがて上手くいかないことへのイライラから、怒りの感情へ繋がっていきます。

怒りの感情が生まれた時には①まず6秒間待つ「怒り」の感情のピークは長くて6秒間だと言われているそうです。②冷静になった状態でイライラを点数化し、今感じている怒りは何点だったのかを考える。そしてその感情の可視化を図ることで、許せる範囲を広げていくことが大切だと学びました。

また、感情をコントロールするためには、人と人の関係作りも大切です。人間の思考の8割はネガティブだといわれており、短所しか見えなくなってしまうそうです。よい人間関係を作るには、人を認めることから始める、そのためにはどんな言葉のかけ方が良いのか等を具体的に知ることでできました。

「怒り」の感情に振り回されず「怒り」とうまく向き合いながら今後の支援に繋がっていきたいと思えます。

## ありがとうございます

- 青木 怜子 様
- 池田 倫也 様
- かわがみボランティアの会 様
- 黒住教神跡地教会所 様
- 手話サークルやまびこ 様
- ひまわりの会 様
- 真庭いけばなボランティア 様
- 真庭市愛育委員会蒜山支所 様



## 新任職員紹介



**中原 康佑** (ワークスひるせん)  
8月から勤務させて頂いています。利用者の方一人ひとりと向き合い、先輩にご指導頂き、そこから自分で考えて行動できるように頑張っています。

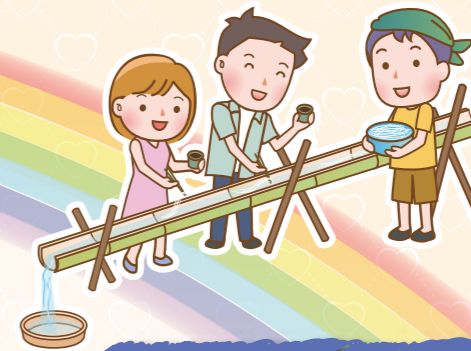


**森近 弘美** (ワークプレイスマにわ)  
10月から勤務させて頂いています。まだまだいろいろ戸惑いながらも職員の方、利用者の皆さんに助けをもらいながら作業に取り組んでいます。早く業務に慣れ、利用者の方ひとりひとりと向き合い、お力になれるよう頑張りたいと思っています。





## デイセンターまつり



## 市瀬地区夕涼み会

## 慰労会in湯原温泉



10月5日、デイセンターまにわを会場に開催しました。勝山高校吹奏楽部の皆さんの演奏やひまわりの会、保護者会による出店など、盛りだくさんの内容となり、地域の皆さんと利用者の交流を深めることができました。



デイセンターまにわを会場に使っていただき、開催されました。グループハウスおちあいの利用者も参加され、地域の皆さんと流しそうめんにも舌鼓を打ちました！

# 輪



## 第32回真庭市 蒜山地区福祉運動会

10月24日、蒜山慶光園、デイセンターひるぜんのみんで湯原温泉の旅館に行きました。それぞれの作業、活動内容の発表をして、お互いの頑張りをねぎらい、親睦を深めました。



当法人が事務局を担当させていただき、10月14日に開催、今年も300名以上の方にご参加いただきました。子ども、障害のある方、ご高齢の方等、皆が楽しめる競技を通じ、さわやかな汗を流しました！

## 第10回 地域ふれあい祭り



## 川上地区社協ふれあい交流 (グランドゴルフ)

6月15日、毎年恒例の交流会に参加しました。やり方をレクチャーしていただき、思いっきりプレイ！ホールインワンを決める方も！



8月24日、今年で10回目となる地域ふれあい祭りが開催されました。書道パフォーマンスをはじめ、就労取引先企業様・関係団体様による出店、蒜山地域の各団体様等によるステージ企画など、大いに盛り上げていただきました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございます！